

林産試ニュース

■新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止

林産試験場では、政府の緊急事態宣言により9月12日まで皆様に来場自粛などをお願いしてきましたが、緊急事態宣言が延長され、引き続き北海道が対象区域に、旭川市が特定措置区域に指定されたことから、来場の自粛や視察・見学の受け入れの休止を9月30日まで更に延長させていただいております。

皆様をお願いしていたのは概ね以下のとおりです。

【来場の自粛をお願いしていたもの】

- ・研究用務の打合せ
- ・技術相談、技術指導、設備使用、依頼試験等およびこれらに係る打合せ

【原則休止とさせていただいたもの】

- ・視察・見学
- ・技術研修および学生実務研修(インターンシップ)

※木と暮らしの情報館も休館とさせていただきました。ご協力ありがとうございました。

今後は視察・見学などの受付を再開させていただきます

ますが、ご来場の際には感染防止対策を徹底していただきますよう、ご協力をお願いします。

■コロナ禍でのスキルアップや場内研修など

オンラインでの会議や研修が日常となり、道総研においてもテレワークを増やせるようにシステムの整備が進んでいます。9月中旬から「道総研テレワークシステム操作研修会」がオンライン開催され、職員に積極的な利用が呼びかけられています。

一方で、コミュニケーションの不足を補うために、感染防止措置を十分に行った上で「若手研究職員と場長との意見交換会」など、お互いの顔が見えるミーティングも随時開催しています。



若手研究職員と場長との意見交換会

北森カレッジニュース

■1年生now

1年生は各種の資格取得がおおよそ終わり、これに基づいた機械運転などの実習が始まっています。

チェーンソーによる伐倒トレーニングも今後の林地での伐木造材実習に向けて、実習場で技能を上達させています。狙った伐倒方向に向けて、正しい受け口と追い口切りを繰り返し練習しています。

「1年生の皆さん、チェーンソー操作、上達していますよ！」



【1年生 伐木造材実習の様子】

■2年生now

夏休みが明けてから早々に始まった2回目の長期インターンシップ(3週間)が無事終わりました。この経験などを基に、これからいよいよ就職活動が本格的に始まります。そして今後半年は学院生活の総仕上げとなります。

「2年生の皆さん、希望の就職先へ進めますように、職員一同応援しています！」

(北海道立北の森づくり専門学院 駒田 賢)



【2年生 長期インターンシップの様子】

林産試だより

2021年10月号

編集人 林産試験場
HP・Web版林産試だより編集委員会
発行人 地方独立行政法人 北海道立総合研究機構
森林研究本部 林産試験場
URL : <http://www.hro.or.jp/fpri.html>

令和3年10月1日 発行
連絡先 企業支援部普及連携グループ
071-0198 北海道旭川市西神楽1線10号
電話 0166-75-4233 (代)
FAX 0166-75-3621